

目標達成計画

作成日: 平成 26 年 6 月 18 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	平成18年度の開設以来、理念の変更なく継承をしている。	(認知症高齢者の増加に伴ない、住み慣れた地域において生活をするグループホームの必要性)開設に至る経営者の思いを引き続き継承しつつ、入居者の状態に合った理念の設定(変更)を行う。	現状の理念を細分化した簡素化した介護目標を設定し、(毎年設定)入居者の現状に合った支援を実施する。	12ヶ月
2	35	消防訓練において、地域との協力体制の構築ができていない。	消防訓練において、地域との協力体制が構築でき、実際に災害が起こった場合に社会資源の活用をすることができる。	消防訓練前に各家庭に書面を手渡しし、消防訓練の参加を促す。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。